公募テーマの詳細
【共同研究開発型（無償）】



＜テーマ設計の背景等＞

Theme.3	消火用ドローンの小型化等の研究及び運用シミュレーションの研究
テーマ設定の背景	当庁では、はしご車等の消防車両が接近できない道路狭あい地域における中層建物での火災への対応策として、令和７年度から消火用ドローンの研究開発を実施しています。 今後、消火用ドローンを活用した運用要領などを作っていきますが、更なる発展のためには、様々な技術の開発が必要です。
現状の課題	機体の小型化や安全性能・効率化に資する技術（ノズルや地上のホース送り装置、投てきする消火薬剤や水の代替品）、運用検討を行うシミュレーション等については、更に研究開発・検証等を行う必要があります。
技術検証のイメージ	・消火用ドローンの小型化等の研究 ・消火用ドローンの運用シミュレーションの研究
採択する企業の目安	若干数
当庁から提供可能なリソース等	消防職員による実証等
想定する技術等の一例	水より軽い泡等を活用した消火装置、投てき装置の照準装置、自衛噴霧放水ノズル、デジタルツインシミュレーション

＜スケジュール（予定）＞

企画提案書受付期間	２０２６年６月１８日から６月３０日１２時００分まで （質問受付期間：６月１８日から６月２９日まで）
審査期間	２０２６年６月３０日から７月上旬頃まで
結果公表	２０２６年７月上旬頃
契約締結期間	２０２６年７月上旬頃
研究期間	最長１年間
報告書の提出	契約期間終了時まで